

## 組合は入らなくても関係ない？

国立大学等の教職員の労働条件は、労働者と使用者の交渉（労使交渉）によって決定されます。仕事や職場の問題は個人では解決できなくても、教職員一人ひとりが力を合わせれば解決出来るのが数多くあります。その活動の拠点となるのが労働組合です。

※非常勤職員のみなさんも加入して、雇止め撤廃に向けてがんばりましょう！

非常勤も  
入れます！

## Profile

全国大学高専教職員組合（全大教）は、1989年に結成されました。全国の各国立大学・公立大学・大学共同利用機関・国立高専の教職員組合の連合体で、現在は106の組合が参加しています。各教職員組合には、すべての職種の人々が加入しています。また、特定の政党支持はせず、中立の立場で活動しています。

## 全国大学高専教職員組合

連絡先など詳細については、HPをご覧ください。

URL <http://zendaikyo.or.jp/>



全大教 検索

全大教HPからも組合へご加入できます

私たちは大学の未来について考えています

- ☞ 基盤的運営費交付金を増額すること。
- ☞ 国公立大学、高専、大学共同利用機関の教育と学術研究の機能を充実させること。
- ☞ 国公立大学の学費を引き下げること。また奨学金制度を改善すること。
- ☞ 人件費削減策を改めるとともに、若手教員の安定的なポストを確保すること。
- ☞ 教員の教育研究環境の改善をはかること。任期制を導入しないこと。
- ☞ 国家公務員を下回る水準にある職員の賃金を引き上げること。
- ☞ 非常勤職員の雇止めを行わないこと。また待遇を改善すること。

心身ともに  
健康が一番！

教育・研究を  
充実させよう！

なんでも相談できる  
仲間がここにいる！

私たちの生活を  
組合に入って  
守ろう！

一步を  
踏み出す勇気を  
組合の人たちから  
もらえた！

安心して  
働ける  
職場に！

教職員にも  
学生にもやさしい  
教育現場を！

あなたとともに  
楽しい職場に

全国大学高専教職員組合  
(全大教)

## 組合加入申込書

年 月 日

お名前	職場
連絡先 (TEL)	e-mail

お問い合わせ 組合名

# 組合は 労働条件の守り手です

仕事や職場のことで悩みや問題を感じたとき、協力して、解決へ向けた話し合いを法人と対等に出来るのが労働組合です。今ではすっかり「当然」になった働く条件も実は組合の取り組みの結果、実現したものが数多くあります。

何か困っていないか、何を感じているのか、孤立していないか、さりげなくお互いを見守り、声をかけ合う職場を、いっしょにつくりましょう！

全大教は、それぞれの大学が自主的・自律的に、より良い教育・研究を行うことができるよう、政府、政党、国会議員等に要請や会見を行っています。

全大教に加盟する組合は、法人との団体交渉によってさまざまな労働条件の改善を図っています。「働きやすい職場づくり」のために現場の声を届けています！

※各大学の労使交渉結果ですので全国一律ではありません。詳しくは各組合へお問い合わせ下さい。

# 職場の「おかしい！」「なぜ？」「どうしよう？」を 解決します

賃金・手当を  
改善させます

教職員の入試手当の新設。地域手当の支給・増額。職員の昇格・昇任基準の改善。附属学校教員の公立学校教員との給与格差を改善。技術職員などへの業務手当の新設。看護職員の夜間看護手当などの増額。



高専機構との団交

休暇制度を  
拡充させます



各大学等での団交

教員の研究専念休暇制度（サバティカルリープ）の実現。産前休暇 6 週間を 8 週間に。夏季特別休暇の新設。

非常勤職員を  
守ります



雇い止めを許さない国会院内集会

フルタイム職員の正規職員化。無期雇用への転換。夏季休暇・忌引き休暇・病有給休暇の実現。有期雇用看護師の正職員化。

全国の仲間で  
交流・議論

組合は、職種、性別、世代のちがいを超えて教職員が集い、交流し議論を深める活動をすすめています。



全国教職員研究集会



医科系大学教職員懇談会



青年部学習交流集会

## 国に要望実現を求めます。

全大教は、政府の押し付けではなく、改革は大学自治にもとづくべきであると考え、よりよい大学・高等教育の実現のために政府、政党、国会議員等に要請、会見を行っています。



国民集会



日本学術会議との懇談



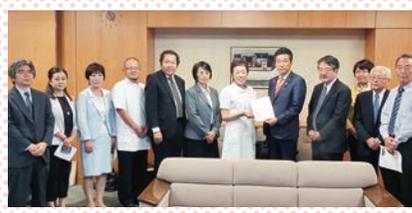
中教審での意見発表



日本医師会との懇談



文科省要請



厚労省要請



財務省要請